

科学と言葉を知る ブックガイド

科学の世界への扉を開く40冊

科学の言葉には、本で読むという楽しみがある。
理論や現象など言葉自体を知る、言葉に由来や意味の変化を実感する……。
一般書を中心にkotoba編集部が選ぶ40冊。



これ見よがしに使われる科学の言葉

『「知」の欺瞞 ポストモダン思想における科学の濫用』

アラン・ソーカル、ジャン・ブリクモン
田崎晴明他／訳 岩波現代文庫

1995年、ニューヨーク大学物理学教授のアラン・ソーカルは、当時流行していたポストモダン思想家の文体をまね、科学の学術用語をちりばめたでたらめな論文を作成、学術誌に投稿する。その論文は掲載。ソーカルは自分の「論文」の真偽を見極めることのできなかった学術誌、延いてはポストモダン思想家の論文も自分のもの同様に、科学用語をこれ見よがしに駆使したものにすぎないと指摘。科学の言葉が権威づけに使われている現状を世に問うた。ソーカルが使用した科学の言葉は高校生でも誤りだとわかるものだったとも。一般社会での科学の受容に関しても疑問を投げかける。



『150年前の科学誌「NATURE」には何が書かれていたのか』

瀧澤美奈子
ベレ出版

英科学誌「ネイチャー」は1869年創刊。まだ「science」という言葉がなかった時代、「men of science」の活動を伝えた。科学を言葉で受け取った読者の好奇心に支えられ赤字雑誌は発展していく。



物理学者
哲学者
vs.

『科学を語るとは何か 科学者、哲学者にモノ申す 増補版』

須藤靖 伊勢田哲治
河出書房新社

哲学者の議論を「的外れ」とする科学者（須藤）と、科学者の視野の狭さを問題視する哲学者（伊勢田）が語り合う「科学とは何か」。学問のあり方も問う最先端の「科学vs.哲学議論」。本誌P17～22参照。



文明にとってのもっとも
大事なことは

『ひととはなぜ戦争をするのか』

アルバート・アインシュタイン
ジグムント・フロイト 浅見昇吾／訳
養老孟司 斎藤環／解説 講談社学術文庫

1932（昭和7）年、国際連盟はアインシュタインに、文明にとってもっとも大事なことをもっとも意見を交換したい人と書簡のやりとりを、と依頼。選ばれた相手はフロイト。人間社会の進化を問う。



「お守り」としての
科学の言葉

『理不尽な進化 遺伝子と運のあいだ 増補新版』

吉川浩満
ちくま文庫

人はなぜ科学の言葉を使いながらのか？進化はその顕著な例である。言葉がもつイメージやブランド力を借りようとする「お守り」としての使用法など、科学の言葉をめぐる論考。本誌P94～99参照。

科学を信じるために
必要なもの



『科学とはなにか 新しい科学論、 いま必要な三つの視点』

佐倉統
ブルーバックス

内容はタイトルから一歩踏み込んで「科学的であるとは何か」。科学なくして人は生きられないが、科学を信じるために必要な態度とは？ 科学的に科学と付き合う方法を考えさせられる。

未知なものに
接する喜び

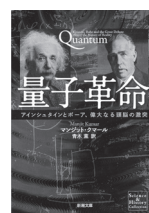


『センス・オブ・ワンダー』

レイチェル・カーソン
森田真生／訳他 西村ツチカ／絵
筑摩書房

『沈黙の春』（新潮文庫）で農薬の問題を告発し環境を学問として成立させた著者。本書は地球や自然を観察し、未知のものに接したときの感情がタイトル。訳者による、今の本として新解釈がなされる。

概念が先か存在が先か



『量子革命 アインシュタインとボーア、 偉大なる頭脳の激突』

マンジツ・クマール
青木薫／訳 新潮文庫

既知の言葉である「量子」。しかし、説明はできない……。概念として誕生し、その存在によってそれまでの物理学は書き換えられていく。ふたりの巨人の論争を軸に描かれる、サイエンスドラマ。

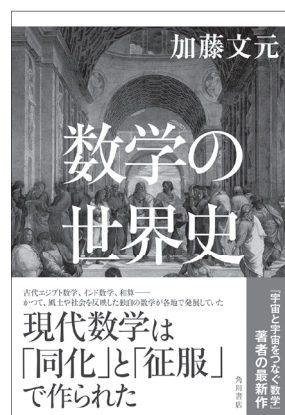
物理学における
「力」の歴史



『磁力と重力の発見(全3巻)』

山本義隆
みすず書房

カリスマの人気の科学史家によるシリーズ(全3巻)。接触せずに力を及ぼし合う「遠隔力」の不思議から説き起こし、ルネサンス期の脱魔術、そして近代の力概念の形成へと物理学数千年の歴史を辿る。



世界史と通底する数学の歴史

『数学の世界史』

加藤文元
KADOKAWA

数学の歴史は5000年に及び、かつては世界の各地域で独自の発展を遂げていた。ゼロを発見した古代インド、ピタゴラスよりも先に三平方の定理に気づいた古代バビロニア、証明を重要視した古代ギリシャ、日本には和算が。それらは西洋数学に取り込まれ、統合される形で現代につながる数学が成立する。その過程は西洋が世界を征服し同化が行われる歴史と重なる。「数学の始まり」として紹介されるのがエジプトの不思議な割り算だ。2÷13=1/8+1/52+1/104。単位分数（分子が1の分数）の和で表すのは、どんな数も2進数で表せることを知っていたからだと考えられる。